Greeting

ごあいさつ

自宅の一室から夫婦二人三脚で始めた弊社が、今日を迎えることが出来ましたのは、ひとえに地域の皆様のお力添え、そして私たちと一緒に歩んでくれた大切な従業員、各種取引先の皆様のお陰だと、心より感謝しております。

宮崎県都城市は、豊かな水と緑に囲まれた畜産と農業の町です。
1995年創業以来、この恵まれた環境の中で、私達は飼料・肥料・農薬の販売、主食用米・加工用米の集荷業を基盤として地域に根付いてまいりました。
近年は、仔豚肉豚の契約販売・預託農場にも係ってきた経験を生かし、自社直営農場を設け更なる成長を目指しています。
加えて、飼料用米の自社生産及び集荷も始め、集めた飼料用米は弊社養豚農場で使用する配合飼料の原料として活用しています。

私共も実際に苗作りから全てに携わることで、耕作放棄地の減少に努め、地元の環境保全、食料自給率の向上へ貢献していきたいと考えております。

代表取締役会長
黒木守春

Company profile

会社名	有限会社エムケイ商事
本社所在地	〒885-0005 宮崎県都城市神之山町4861番地1 【TEL】0986-47-1081 【FAX】0986-38-8169
設立	平成7年1月12日
資本金	1,000万円
代表取締役社長	黒木 守久
事業内容	・農産物及び農産加工品生産並びに売買 （第一種出荷取扱業 第52号） ・農畜産物生産、保管輸送並びに売買 ・飼料、肥料、農薬販売 ・畜産関連資材並びに農業用資材の販売
主要取引銀行	宮崎銀行 三股支店 / 宮崎太陽銀行 都北町支店

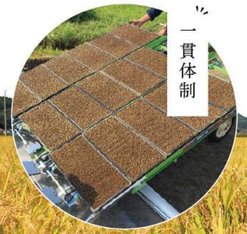
MK-shoji

Our company's *Approach!*

エムケイ商事の取り組み

01 事業内容 米穀流通

安定した米づくりを目指し、日本一収穫の早い超早場米、秋の普通作時期における主食用米・加工用米の集荷を行っております。農林水産省より農産物検査員の資格をうけた弊社社員が、地元農家様より集荷した玄米を責任もって検査し、一般消費者の皆様の元へとつなげています。



一貫体制

平成２４年から苗づくりも開始し、苗づくりから刈り入れ、集荷・検査まで一貫した生産体制を確立しました。

品質へのこだわり

集荷したお米は全量検査を行っています。飼料用米は弊社関連会社の低温倉庫にて保管。安心・安全に管理し、定期的に飼料工場へ配送しています。

未来の農業へ

エムケイ商事は、働き方改革の一環として最先端の機械も導入し、新しい農業、未来の農業へチャレンジし続けます！

03 直営 農場紹介

弊社には直営農場が宮崎県内に３ヶ所、鹿児島県内に２ヶ所あります。
繁殖・肥育ともに行っています。契約農家や自社で生産した飼料用米を食べて育った肉豚は「エムケイさんちのお米豚」として九州だけでなく関東や関西のスーパーにも販売されております。

末吉ファーム（繁殖農場）

〒889-8606 鹿児島県曽於市末吉町深川2061-1

えびのファーム（肥育農場）

〒889-4232 宮崎県えびの市西長江浦549-2

大崎農場（肥育農場）

〒899-7307 鹿児島県曽於郡大崎町持留尾ノ鼻沖1950-4

崎山農場（肥育農場）

〒889-4502 宮崎県都城市高崎町江平2924-38

笛水農場（肥育農場）

〒889-4501 宮崎県都城市高崎町笛水132-47

04 Products 取扱商品

お客様に最適な商品をお使い頂けるように、用途別に数多くの多くの飼料・肥料・農薬・農業用資材を取り扱っております。商品に関する使用方法や、価格、購入方法など、ご不明な点はお気軽にお電話またはFAXにてお気軽にお問合せください。専門スタッフがお答えいたします。

飼料

配合飼料、単味飼料、海藻粉など、当社で厳選した飼料メーカーより供給しています。
紙袋20kgサイズから、1トン単位の配送まで対応しております。

- 牛用：●代用乳 ●人工乳 ●肉牛育成用 ●肉牛肥育用
- 豚用：●豚人工乳餌付用 ●豚人工乳前期用 ●豚人工乳後期用 ●仔豚用 ●肉豚用 ●種豚用
- 鶏用：●ブロイラー前期用 ●ブロイラー後期用

肥料

水稲用基肥、追肥、土壌改良材、畑作用など

農薬

種子消毒、育苗期、箱処理剤、水稲用除草剤、稲こうじ病防、畑作用など

02 生産過程 お米豚ができるまで

「エムケイさんちのお米豚」が食べる国産飼料用米は、私たちが暮らしている宮崎県都城市を中心とした南九州で収穫されたものを主に使用しています。
弊社も苗作りから刈入れまで実際に行い、そして私たちが長年お米の集荷業を通してつながってきた信頼できる農家様にも、その苗を使いお米作りをしていただいています。この国産飼料用米は、集荷・検査・保管、配合飼料メーカーへの輸送・製造、直営農場での豚への給餌まで、弊社一貫体制で管理しています。
この結果、配合飼料の原材料をほとんど輸入に頼る現状の中、国産飼料用米を20%添加した独自の飼料作りが実現しました。

お米で育った エムケイさんちの お米豚 都城 http://www.mk-shoji.com/

STEP. 1 苗生産・飼料用米生産

平成26年より飼料用米の自主生産を始め、平成27年から苗の生産・販売も開始。
自社圃場にて田植えから稲刈りまで一貫して行うことに。

STEP. 2 調整・乾燥

自社乾燥機にて自社生産分は乾燥・籾摺り。

STEP. 3 輸送・検査

弊社農産物検査員3名が検査を実施。

STEP. 4 保管

株式会社Kプラスにて低温管理を委託し、飼料用米の在庫量、品質管理の一元化に努める。

※ペレット

STEP. 5 粉砕・配合

飼料メーカーに製造委託し、ペレットとして加工。

STEP. 6 エムケイ商事農場へ

飼料になったお米は各農場で給餌。
豚達は「エムケイさんちのお米豚」として大切に育てられます。

屠場でカットされてお肉になります！